はりま 5月臨時号
議会だより

編集：議会広報公聴常任委員会
発行：兵庫県播磨町議会
No. 250
令和3年6月24日
〒675-0182
兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号
TEL 079（435）2387
FAX 079（435）0474
E-mail gikai@town.harima.lg.jp

議会新体制でスタート

５月10日、播磨町臨時会が開会され、新しく議長・副議長が就任しました。また、各委員会の構成メンバーも決まりましたのでお知らせします。

責任を果たす議会の構築を目指して

議　長 河野　照代

新緑輝く五月、先達が連綿と繋いできた播磨町議会において、議員各位の推挙を頂き、議長の重責を拝命致しました。

新型コロナウイルスの感染再拡大の真っただ中ですが、住民の皆さまの静謐（せいひつ）を祈り、安全・安心のまちづくりに寄与してまいる覚悟です。

地方議員の活動は、本会議出席や議案審議を行うだけではなく、政策形成や行政の監視機能、住民意見の把握など、広範多岐にわたります。

地方分権改革以降、町の権限拡大に伴い、地方議会の果たすべき役割と責任は格段に重くなりました。

住民の代表および全体の奉仕者として、また合議体の長として、議会機能の推進を目指して邁進して参ります。

今後も「議会は何をしているのか」という声に真摯に向き合い、説明責任を果たすとともに、議会の使命や改革の方向性を皆さまに明示していく所存です。

今後とも播磨町議会に暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

議会力の向上と機動的な議会をめざして

副議長 宮宅　良

コロナ禍によって生活や仕事などに、大きな影響が及んでいる中で、議会はどのような役割を果たせるのか、自問自答を続けてまいりました。

緊急事態宣言が発出された時などに、住民の皆さまから、寄せられた声や、声なき声を、議会として取りまとめ、提言につなげられる体制を構築するなど、新しい仕組みを整備する必要があると感じました。

また、議会のＩＣＴ化を推進するためにも、対面による従来型の会議だけではなく、オンラインでも会議ができるように、整備していく必要があると思います。

コロナ禍のように、住民の皆さまが困難に直面している時こそ、最も議会力が試され、機動的な議会であることが、求められているのではないかと思っています。

そのために必要となる土台づくりを、進めてまいりたいと思います。精一杯務めさせていただきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

議会運営委員会

議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問などに関すること

◎委員長　○副委員長

◎神吉史久	松下嘉城
○野北知見	藤原秀策
奥田俊則	木村晴恵

総務建設常任委員会

主として総合計画、財政、人事、町税、防災、都市計画、道路・橋梁・公園・河川・漁港、上水道、下水道などに関すること

住み続けたいまちづくりに向けて

我が国において、これから歩む時代には、少子高齢化、社会保障制度、地域コミュニティなど、多くの対処すべき課題が山積されています。

この4月には播磨町におけるまちづくりの最上位計画として位置づけられる「第5次総合計画」がスタートしました。

当委員会は、所管する事項の調査・研究を行い、付託された議案・請願などを審査してまいります。

また、多岐にわたる諸問題に対し十分な分析を行い、住み続けたいまちづくりのため、住民の皆さまの代表としてしっかりと町政に反映させてまいります。（松下）

松下嘉城
委員長

大北良子
副委員長

神吉史久
委員

木村晴恵
委員

藤田　博
委員

藤原秀策
委員

松岡光子
委員

厚生教育常任委員会

主として福祉、保険年金、戸籍・住民基本台帳、地域振興、ごみ、環境、保健、教育などに関すること

誰ひとりとり残さないまちへ

新型コロナウイルス感染症による自粛生活が続く中で、生活困窮に陥っておられる方も多い今、国も地方自治体も、住民に寄り添った施策が求められています。

これまでも播磨町では、子育て支援や高齢者施策などに取り組んできましたが、より一層住民の皆さんの声を町政に反映させることが必要です。

当委員会では、住民福祉の向上を始め、多岐にわたる諸問題に真摯に向き合い、研究・研鑽に努めます。

そして、コロナ禍での体験を踏まえ、誰ひとりとり残さない町となるよう、委員一丸となって取り組んでまいります。（野北）

野北知見
委員長

奥田俊則
副委員長

大瀧金三
委員

岡田千賀子
委員

香田永明
委員

宮宅　良
委員

議会広報公聴常任委員会

「はりま議会だより」の編集・発行、議会の広報・公聴活動に関すること

「読者おもい」の議会だよりを

「議会だより」は議会活動をお知らせし、住民の皆さんの議会に対する理解と町政への認識を、より深めていただくことを目的として発行しています。

議会広報として議会らしい視点を基調としながら、新型コロナなどの影響による制約ある時期ですが、皆さんの声をお聞きする公聴活動の取り組みを行い、情報発信していきたいと考えています。

皆さんの関心を議会の視点につなぐ編集、議会を身近に感じていただける写真など、紙面表現の取り組みに努め「読者おもい」の議会だよりを目指してまいります。（岡田）

議会広報公聴常任委員会

◎岡田千賀子
○大瀧金三
神吉史久
野北知見
松下嘉城

◎委員長　○副委員長

加古郡衛生事務組合議会議員

大北良子
岡田千賀子
木村晴恵
藤田　博

監査委員

木村晴恵